

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【公表番号】特表 2019-507508 (P2019-507508A)  
 【公表日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-010  
 【出願番号】特願 2017-561822 (P2017-561822)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/44 (2011.01)

H 0 4 N 5/783 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 21/44

H 0 4 N 5/783

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 26 日 (2020.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送することと、

第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定すること  
 に応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することであって、前記第 2 の時間は、前記第 1 の時間に続く、ことと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定すること  
 に応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開することと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信すること  
 をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信すること  
 をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを受信することと、

前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを受信することと

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することをさらに含む、請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに  
応答して、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上  
で一時停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイ  
スのうちの少なくとも 1 つの上で生成することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の  
デバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定すること  
に  
応答して、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝  
送される前記メディアアセットの形式を変更することをさらに含む、請求項 1 に記載の方  
法。

**【請求項 8】**

前記メディアアセットの前記形式を変更することは、高解像度から標準解像度に前記メ  
ディアアセットの品質を低下させることを含む、請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセット  
の前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メデ  
ィアアセットの前記量と同一であることを判定することは、前記第 1 のデバイスによつて消  
費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記  
メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定することを含む、請求項 1 に記  
載の方法。

**【請求項 10】**

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号  
を前記第 2 のデバイスに伝送することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 11】**

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される  
前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記  
第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーション  
を受信することと、

前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の  
時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、  
前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの  
前記量と異なることを判定することと

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 12】**

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイ  
スによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第  
2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第  
4 のインジケーションを受信することと、

前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーションを比較し、前記第 2 の

時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと  
をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、  
制御回路であって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送することと、

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーションを受信すること、

制御回路を使用して、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することに  
応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 4 のインジケーションを受信することと、

前記制御回路を使用して、前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーションを比較し、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することに  
応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開することと

を行うように構成される、制御回路  
を備える、システム。

【請求項 1 4】

前記制御回路は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信することによって、前記第 1 のインジケーションを受信するように構成される、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 1 5】

前記制御回路は、前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信することによって、前記第 1 のインジケーションを受信するように構成される、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 1 6】

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを備え、前記第 2 のインジケーションは、前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを備える、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 1 7】

前記制御回路は、前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することによって、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較するように構成される、請求項 1 6 に記載のシステム。

【請求項 1 8】

前記制御回路はさらに、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することによって、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上で一時的に停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つの上で生成するように構成される、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 1 9】

前記制御回路はさらに、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することによって、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するように構成される、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 2 0】

前記制御回路は、高解像度から標準解像度に変換する前記メディアアセットの品質を低下させることによって、前記メディアアセットの前記形式を変更するように構成される、請求項 1 9 に記載のシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

上記で説明されるシステムおよび/または方法は、他のシステム、方法、および/または装置に適用され得る、またはそれらに従って使用され得ることに留意されたい。

本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目 1)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送するステップと、

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーションを受信するステップと、

制御回路を使用して、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップと、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに  
応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時的に停止するステップと、

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 4 のインジケーションを受信するステップと、

前記制御回路を使用して、前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーシ

ョンを比較し、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開するステップと、

を含む、方法。

( 項目 2 )

前記第 1 のインジケーションを受信するステップは、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信するステップを含む、項目 1 に記載の方法。

( 項目 3 )

前記第 1 のインジケーションを受信するステップは、前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信するステップを含む、項目 1 に記載の方法。

( 項目 4 )

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを備え、前記第 2 のインジケーションは、前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを備える、項目 1 に記載の方法。

( 項目 5 )

前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較するステップは、前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するステップを含む、項目 4 に記載の方法。

( 項目 6 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つの上で生成するステップをさらに含む、項目 1 に記載の方法。

( 項目 7 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するステップをさらに含む、項目 1 に記載の方法。

( 項目 8 )

前記メディアアセットの前記形式を変更するステップは、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させるステップを含む、項目 7 に記載の方法。

( 項目 9 )

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップは、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するステップを含む、項目 1 に記載の方法。

( 項目 10 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 2 のデバイスに伝送するステップをさらに含む、項目 1 に記載の方法。

(項目 1 1)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、  
制御回路であって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送することと、

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーションを受信すること、

制御回路を使用して、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定することと、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止することと、

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 4 のインジケーションを受信することと、

前記制御回路を使用して、前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーションを比較し、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定することと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開することと

を行うように構成される、制御回路  
を備える、システム。

(項目 1 2)

前記制御回路は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信することによって、前記第 1 のインジケーションを受信するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 3)

前記制御回路は、前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信することによって、前記第 1 のインジケーションを受信するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 4)

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを備え、前記第 2 のインジケーションは、前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを備える、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 5)

前記制御回路は、前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定することによって、前記第 1 のインジケーションおよび前

記第 2 のインジケーションを比較するように構成される、項目 1 4 に記載のシステム。

(項目 1 6)

前記制御回路はさらに、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つの上で生成するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 7)

前記制御回路はさらに、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 1 8)

前記制御回路は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させることによって、前記メディアアセットの前記形式を変更するように構成される、項目 1 7 に記載のシステム。

(項目 1 9)

前記制御回路は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定することによって、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 2 0)

前記制御回路はさらに、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 2 のデバイスに伝送するように構成される、項目 1 1 に記載のシステム。

(項目 2 1)

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためのシステムであって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送するための手段と、

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーションを受信するための手段と、

制御回路を使用して、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するための手段と、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップに応答して、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するための手段と、

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 4 のインジケーションを受信するための手段と、

前記制御回路を使用して、前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーシ

ョンを比較し、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための手段と、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開するための手段と、

を備える、システム。

( 項目 2 2 )

前記第 1 のインジケーションを受信するための前記手段は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信するための手段を備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 2 3 )

前記第 1 のインジケーションを受信するための前記手段は、前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信するための手段を備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 2 4 )

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを備え、前記第 2 のインジケーションは、前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 2 5 )

前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較するための前記手段は、前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するための手段を備える、項目 2 4 に記載のシステム。

( 項目 2 6 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上で一時停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つの上で生成するための手段をさらに備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 2 7 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するための手段をさらに備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 2 8 )

前記メディアアセットの前記形式を変更するための前記手段は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させるための手段を備える、項目 2 7 に記載のシステム。

( 項目 2 9 )

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための前記手段は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するための手段を備える、項目 2 1 に記載のシステム。



( 項目 3 0 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 2 のデバイスに伝送するための手段をさらに備える、項目 2 1 に記載のシステム。

( 項目 3 1 )

同時表示のためのメディアアセットの伝送のためにその上で符号化された命令を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送するための命令と、

第 1 の時間において、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 1 のインジケーションおよび前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 2 のインジケーションを受信するための命令と、

制御回路を使用して、前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較し、前記第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するための命令と、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時停止するための命令と、

前記第 1 の時間に続く第 2 の時間において、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 3 のインジケーションおよび前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの量の第 4 のインジケーションを受信するための命令と、

前記制御回路を使用して、前記第 3 のインジケーションおよび前記第 4 のインジケーションを比較し、前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための命令と、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開するための命令と、

を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 2 )

前記第 1 のインジケーションを受信するための前記命令は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 1 のデバイスから受信するための命令を備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 3 )

前記第 1 のインジケーションを受信するための前記命令は、前記第 1 のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信するための命令を備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 4 )

前記第 1 のインジケーションは、前記第 1 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 1 のタイムスタンプを備え、前記第 2 のインジケーションは、前記第 2 のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第 2 のタイムスタンプを備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 5 )

前記第 1 のインジケーションおよび前記第 2 のインジケーションを比較するための前記

命令は、前記第 1 のタイムスタンプおよび前記第 2 のタイムスタンプが閾値時間期間内であるかどうかを判定するための命令を備える、項目 3 4 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 6 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、再生が前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上で一時的に停止されていることを示すアラートを前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つの上で生成するための命令をさらに備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 7 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスまたは前記第 2 のデバイスのうちの少なくとも 1 つに伝送される前記メディアアセットの形式を変更するための命令をさらに備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 8 )

前記メディアアセットの前記形式を変更するための前記命令は、高解像度から標準解像度に前記メディアアセットの品質を低下させるための命令を備える、項目 3 7 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 3 9 )

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するための前記命令は、前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するための命令を備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 4 0 )

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号を前記第 2 のデバイスに伝送するための命令をさらに備える、項目 3 1 に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。

( 項目 4 1 )

同時表示のためのメディアアセットの伝送のための方法であって、

同時表示のためのメディアアセットを第 1 のデバイスおよび第 2 のデバイスに伝送するステップと、

第 1 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 1 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップと、

前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの 1 つの上の前記メディアアセットの再生を一時的に停止するステップと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステップであって、前記第 2 の時間は、前記第 1 の時間に続く、ステップと、

前記第 2 の時間において前記第 1 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第 2 の時間において前記第 2 のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と同一であることを判定するステップにตอบสนองして、前記第 1 のデバイスおよび前記第 2 のデバイスのうちの前記 1 つの上の前記メディアアセットの再生を再開

するステップと、  
を含む、方法。

(項目42)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号  
を前記第1のデバイスから受信するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。

(項目43)

前記第1のデバイスに伝送される前記メディアアセットの量のインジケーションを受信  
するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。

(項目44)

前記第1のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第1のタイム  
スタンプを受信するステップと、

前記第2のデバイス上で再生されている前記メディアアセットの量を示す第2のタイム  
スタンプを受信するステップと、

さらに含む、項目41に記載の方法。

(項目45)

前記第1のタイムスタンプおよび前記第2のタイムスタンプが閾値時間期間内であるか  
どうかを判定するステップをさらに含む、項目44に記載の方法。

(項目46)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の  
デバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステ  
ップにตอบสนองして、再生が前記第1のデバイスおよび前記第2のデバイスのうちの前記1つ  
の上で一時停止されていることを示すアラートを前記第1のデバイスまたは前記第2のデ  
バイスのうちの少なくとも1つの上で生成するステップをさらに含む、項目41に記載の  
方法。

(項目47)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2の  
デバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量と異なることを判定するステ  
ップにตอบสนองして、前記第1のデバイスまたは前記第2のデバイスのうちの少なくとも1つ  
に伝送される前記メディアアセットの形式を変更するステップをさらに含む、項目41に  
記載の方法。

(項目48)

前記メディアアセットの前記形式を変更するステップは、高解像度から標準解像度に前  
記メディアアセットの品質を低下させるステップを含む、項目47に記載の方法。

(項目49)

前記第2の時間において前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセット  
の前記量が、前記第2の時間において前記第2のデバイスによって消費される前記メディ  
アアセットの前記量と同一であることを判定するステップは、前記第1のデバイスによっ  
て消費される前記メディアアセットの前記量が、前記第2のデバイスによって消費される  
前記メディアアセットの前記量の閾値量以内であることを判定するステップを含む、項目  
41に記載の方法。

(項目50)

前記第1のデバイスによって消費される前記メディアアセットの前記量を示す同期信号  
を前記第2のデバイスに伝送するステップをさらに含む、項目41に記載の方法。